

ご協力ありがとうございます

子ども会テント購入寄付

子どもたちにとって一番たのしいキャンプ、この活動を絶やさない——みんなでキャンプ用テントの購入資金を——とみなさんにご支援をお願いしてきました。

おかげさまで目標が達成でき、今年の夏は新しいテントで研修することができました。今後も大いに活用させていただいて、立派な研修活動を続けていきます。

ご支援をいただいたみなさんに会計決算をご報告し、今後のご支援もお願いして、お礼のごあいさついたします。ありがとうございます。

会計決算

総収入・一、〇三四、一四九円
総支出・九一〇、四〇〇円六人
用テント二十六張購入と修理代。

狩猟解禁!!

ハンターのみなさんへ

十一月十五日から狩猟が解禁、南国署管内には、猟銃の所持

は、ハサミで着物を切ってください。冷やしたら、清潔な布でおお

って、医師のところへ行ってください。チンク油、家伝薬などは使

用しないことです。軽い場合は、通院加療でもよい

が、受傷面積が広い時、大切な器官(顔、陰部など)が受傷した時は、受傷面積が小さくとも、入院

の必要があります。子供は、ポットなどによる熱傷

が最も多く、この点から、小児ごとに五歳以下の乳幼児の熱傷は、両親の注意で未然に防げるものです。熱湯の入ったものは、乳幼児

の手のとどかない所に置くなど、十分注意してほしいものです。

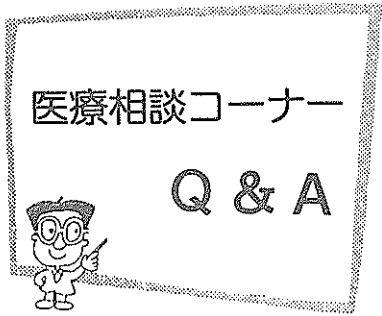
【南国市医師会 医師】

◆お気軽に質問を

この医療相談コーナーへのご質問は、封書かハガキで、市役所内・広報委員会(大埔甲三三〇二)までどうぞ。

剰余金・二二三、七四九円
剰余金は、今後の修理などにあ

てます。
【南国市子ども会連合会】



Q これから寒い季節になり、火を使う事が多くなります。

「やけど」をした時の注意やあとが残るかどうかが教えてください。

33歳(主婦)

A 熱傷(やけど)は、四つに分類されます。第一度熱傷、浅い第二度熱傷、深い第二度熱傷、第三度熱傷があります。

第一度熱傷は、水疱(みずぶくれ)をつくりませんし、あとも残

りません。浅い第二度熱傷は、水疱をつくりませんが、二週間ぐらいでなおります。あとは残りません。

「やけど」 すぐに流水で冷やすこと

ともあります。時に、植皮術という手術が必要になります。

第三度熱傷は、多くはあとのをのこしてなおります。アンカや湯たんぼでのやけども、第三度熱傷で

植皮術が必要な事もあります。手足などにあとを残すと、機能に障害がでることがあります。

熱傷は受傷時にすぐ、あとも残るかどうかわかる事もあります。初期の応急処置が大切です。家庭でもできますから、ぜひ実行してください。

熱傷になると、あわてないで、すぐ水道の流水で受傷面を冷やします。冷やす時間は、一定していませんが、三十分以上と考えてください。

着物などを着ている時は、着物の上から冷やすか、場合によって

